事例No.	1089
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	北海道岩見沢市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・EBPM ・消防・防災

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

岩見沢市私有林整備事業に基づく間伐の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

森林整備

北海道　岩見沢市（岩見沢市私有林整備事業に基づく間伐の実施）

- 岩見沢市では、不在地主の増加や所有者の高齢化により、長期間にわたり手入れのされていない人工林が増え、森林の持つ公益的機能の保持が難しいことから、森林環境譲与税を財源として、間伐等を支援する制度を設けるとともに、森林経営管理制度に基づく取組を進め、森林整備を推進する方針。
- 令和元年度においては、以下の取組により、新たに4.51haの間伐が実施され、森林の有する公益的機能の発揮につながった。
  - 自助努力で施業が可能な森林についての補助制度を創設し、4.51haの間伐等を支援した。
  - 市内の私有林人工林141ha（全私有林人工林面積の4%）の意向調査に取り組み、現所有者の特定や森林整備箇所の把握につながった。令和２年度においても意向調査を実施し、私有林の森林整備につなげて行く予定。

□ 事業内容

1　間伐等の森林整備への支援（岩見沢市私有林整備事業）

- 過去に森林経営計画が作成されていない、もしくは、森林環境保全直接支援事業（国庫補助事業）の採択要件である面積において補助対象外となる森林を整備するため、間伐等を対象とした支援（定率補助）を実施。

【事　業　費】1,098千円（全額譲与税）

【実　　績】間伐4.51ha

2　森林所有者への意向調査の実施

- 市内の私有林人工林141ha（129筆、41人分）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。

【事　業　費】30千円（全額譲与税）

【実　　績】意向調査面積　141ha



（事業１：間伐の様子）



（事業２：完了検査の様子）

□ 事業スキーム

1　間伐等の森林整備への支援（岩見沢市私有林整備事業）

市 → 補助 → 森林組合 → 間伐 → 所有者

2　森林所有者への意向調査の実施

市 → 調査 → 所有者

□ 工夫・留意した点

- １の事業においては、面積要件を設けず、既存の補助事業では補助対象外となる１申請5ha未満の小規模な施行地面積も支援の対象とし、間伐等の実施に確実につながるようにした。
- ２の事業においては、面的まとまりが確保できる地域から試行的に行うことで、今後の意向調査の実施計画の参考とした。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	9,851千円
②私有林人工林面積（※１）	3,314ha
③林野率（※２）	33.8%
④人口（※３）	84,499人
⑤林業就業者数（※４）	58人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」

※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」